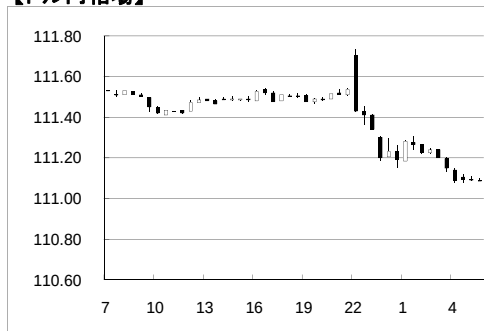


みずほCustomer Desk Report 2019/05/07 号(As of 2019/05/03)

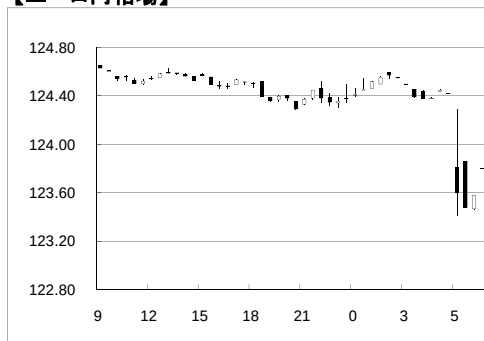
【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	- AUD/USD
TKY 9:00AM	111.50	1.1173	124.56	1.3035	0.6994
SYD-NY High	111.73	1.1205	124.65	1.3177	0.7025
SYD-NY Low	111.08	1.1135	124.28	1.2988	0.6985
NY 5:00 PM	111.10	1.1204	124.42	1.3176	0.7025
NY DOW	26,504.95	197.16	日本2年債	-	-
NASDAQ	8,164.00	127.22	日本10年債	-	-
S&P	2,945.64	28.12	米国2年債	2.3330	▲1.19bp
日経平均	-	-	米国5年債	2.3260	▲1.99bp
TOPIX	-	-	米国10年債	2.5287	▲1.55bp
シカゴ日経先物	22,490	195	独10年債	0.0235	▲0.45bp
ロンドンFT	7,380.64	29.33	英10年債	1.2170	3.20bp
DAX	12,412.75	67.33	豪10年債	1.7925	0.40bp
ハンセン指数	30,081.55	137.37	USDJPY 1M Vol	5.05	0.13%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	5.57	0.02%
NY金	1,281.30	9.30	USDJPY 6M Vol	6.10	0.02%
WTI	61.94	0.13	USDJPY 1M 25RR	-1.15	Yen Call Over
CRB指数	181.77	▲0.13	EURJPY 3M Vol	6.58	▲0.04%
ドルインデックス	97.52	▲0.31	EURJPY 6M Vol	7.08	0.02%

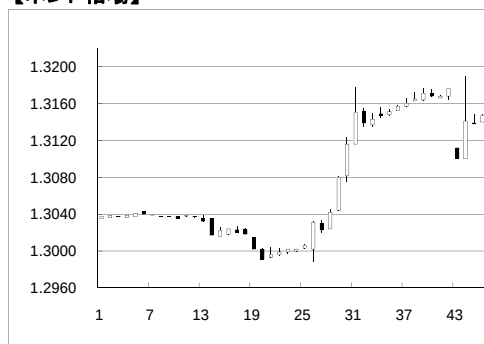
【ドル円相場】



【ユーロ円相場】

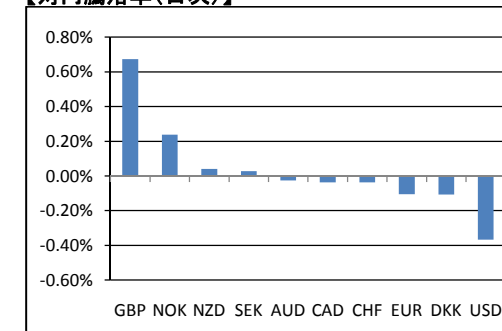


【ポンド相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】



アジア	アジア時間のドル円は111.50レベルでオープン。特段目立った材料もない中で、海外時間に予定されている米4月雇用統計の発表を控えて極めて動意に乏しい値動き。上海総合株価指数・ハンセン株価指数など、アジア株は全般的に堅調推移となるも、ドル円相場への影響はほぼ無く、111円台半ばで揉みあった後、111.49レベルで海外市場に渡った。(香港時間14:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、111.49レベルでオープン。午後に4月米雇用統計を控え、目新しい材料に欠けるなか、狭いレンジでの推移となり、111.51レベルでNYへ渡った。ポンドドルは、1.3032レベルでオープン。昨日の英中銀金融政策委員会後の流れを引き継ぎ、朝方はポンド売りが優勢。、昨日の安値を下抜けると1.2991まで下値を切り下げた。結局1.3003レベルでNYへ渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 マルヒル)
ニューヨーク	ドル円は111.51レベルでNYオープン。朝方は注目の米4月雇用統計で非農業部門雇用者数変化が予想を大きく上回り、失業率も3.6%へ低下したことからドル円は111.73まで上昇する。しかし平均時給(前年比)が予想を下回り、労働参加率も前回から低下したこともあり、ドル円は111.34まで反落する。その後も、米4月ISM非製造業景況指数が予想を下回り、2017年8月以来の水準に低下したことから、ドル売りが更に強まり、ドル円は111.15まで下落する。午後は、週末を控え閑散な取引の中、トランプ大統領が「中国との協議が2、3週間のうちに決まる可能性」と発言する一方、「EUとの自動車関税のことは決めていない」と話したことから、ドル売りが優勢となり、ドル円は111.08まで下落し、111.10レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1152レベルでNYオープン。朝方は良好な米雇用統計発表を受け1.1135まで下落するが、その後はISM非製造業景況指数などを受けドル売りが優勢となり1.1201まで戻す。午後は、週末を控え狭いレンジでの推移が続き、終盤ややドル売りが強まり、1.1205まで上昇し、1.1204レベルでクロスした。(NY井上)

担当: 森谷 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682